

## アンケート調査票（事業所用）（案）

日頃より青森市の障がい福祉行政にご理解・ご協力をいただき、ありがとうございます。

青森市では現在、平成30年度から平成32年度までを計画期間とする「障がい児福祉計画」を含む「青森市障がい福祉計画第5期計画」の策定作業を進めています。

そのため、福祉サービス等の利用状況や利用者の動向とその対応策、地域生活への移行、一般就労への移行の状況などを把握し、計画策定や施策推進に役立てるためのアンケート調査を実施することになりました。

ご回答いただいた内容は、統計的な処理を行い、計画策定及び施策推進のための基礎資料として使用し、その他の目的で使われることは一切ありません。調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

平成29年7月 青森市

### <記入要領>

- ・このアンケートにおける「事業所」とは、障害者支援施設を含みますので、ご注意ください。
- ・事業所ごとに調査票を一つ作成してください。
- ・平成29年7月1日現在の状況をお答えください。
- ・できるだけ質問内容ごとに担当者（熟知されている方）がお答えいただくようお願いいたします。
- ・平成29年7月25日までに、メールでご回答ください。
- ・回答の際、ファイル名に事業所名を必ず記入してください。  
(例) 調査票(事業所名).xls
- ・このアンケート調査へのご質問などは、下記までお問い合わせください。

### 【問い合わせ先】

青森市 福祉部 障がい者支援課 総務運営チーム	
住所	青森市中央一丁目22番5号
電話	017-734-2317
FAX	017-734-5329
E-Mail	shougai-shien@city.aomori.aomori.jp

すべての事業所のかたにおたずねします。

### 問1 基本情報について

- (1) 貴事業所の概要を記入してください。

法人等の名称	
事業所の名称	
事業所の所在地	
電話番号	
E-Mail	
記入者職・氏名	職名
	氏名

- (2) 貴事業所が提供しているサービスの主な対象者はどれですか。「対象者」欄に○を記入してください。(当てはまるもの全てに○)

障がいの種類	対象者
1 身体障がい者	
2 知的障がい者	
3 精神障がい者	
4 障がい児	
5 その他	

### 問2 運営状況について

- (1) 貴事業所の年間収支状況は次のうちどれですか。「回答」欄に○を記入してください。(1つに○)

年間収支状況	回答
1 黒字である	
2 おおむね均衡である	
3 赤字である	

- (2) 貴事業所の業務量に対する職員の過不足は次のうちどれですか。「回答」欄に○を記入してください。(1つに○)

職員の過不足	回答
1 大変不足している	
2 不足している	
3 やや不足している	
4 適当である	
5 過剰である	

## アンケート調査票

- (3) 貴事業所で職員定着のために行っている取組は何ですか。「回答」欄に○を記入してください。（当てはまるもの全てに○）

	取組内容	回答
1	資格取得のための金銭的な支援	
2	資格取得のための休暇取得の支援	
3	外部の研修への金銭的な参加支援	
4	外部の研修への休暇取得の支援	
5	勤務条件（夜勤回数、勤務時間帯など）の改善	
6	給与面での改善	
7	キャリアアップのための人事制度の導入	
8	福利厚生面（育休、介護休暇など）での改善	
9	事業所内での研修機会の確保	
10	特に取組はしていない	
11	その他	

※「その他」を選択した場合、その具体的な取組内容をお答えください。

- (4) 貴事業所で円滑な事業運営のために改善したい課題は何ですか。「回答」欄に○を記入してください。（当てはまるもの全てに○）

	課題	回答
1	利用者の確保	
2	サービスの内容や質の向上	
3	支援員の確保	
4	事務職員の確保	
5	労働条件の改善	
6	職員の資質向上	
7	施設・設備の改善	
8	事務作業量増大への対応	
9	事業運営のための情報の入手	
10	市等関係機関との連携	
11	市民、近隣住民の理解	
12	報酬単価の低さ	
13	経営ノウハウの習得	
14	特に課題はない	
15	その他	

※「その他」を選択した場合、その具体的な課題をお答えください。

## アンケート調査票

- (5) 今後の事業運営にあたって、行政等の関係機関のどのような支援が必要でしょうか。  
「回答」欄に○を記入してください。（当てはまるもの全てに○）

	支援内容	回答
1	財政面での支援	
2	職員の研修、職業訓練等への支援	
3	行政との情報共有	
4	事業運営に必要な情報提供	
5	障がい者福祉に対する市民理解を得るための周知、啓発	
6	特に支援を必要としていない	
7	その他	

※「その他」を選択した場合、その具体的な支援をお答えください。

--

アンケート調査票

問3 利用者数及び今後の動向等について

- (1) 貴事業所が提供しているサービスについて、定員及び利用者数（契約者数）を記入してください。また、利用者数のうち、青森市の支給決定者についても記入してください。

	サービスの種類	定員	利用者数	
			(契約者数)	うち青森市分
1	居宅介護	—		
2	重度訪問介護	—		
3	同行援護	—		
4	行動援護	—		
5	生活介護			
6	自立訓練（機能訓練）			
7	自立訓練（生活訓練）			
8	宿泊型自立訓練			
9	就労移行支援			
10	就労継続支援A型			
11	就労継続支援B型			
12	療養介護			
13	短期入所			
14	共同生活援助			
15	施設入所支援			
16	計画相談支援	—		
17	地域移行支援	—		
18	地域定着支援	—		
19	児童発達支援			
20	放課後等デイサービス			
21	保育所等訪問支援			
22	医療型児童発達支援			
23	障害児相談支援	—		
24	外出介護サービス			
25	日中一時支援事業			

## アンケート調査票

- (2) 現在提供しているサービス、または、今後提供を検討しているサービスについて、利用者の動向及びその対応策、また、その対応策の実施予定時期について記入してください。  
(選択肢から1つだけ選んで番号を記入してください)

サービスの種類	利用者の動向	対応策	対応策の実施 予定時期
	1. 増えている 2. 変わらない 3. 減っている 4. わからない	1. 定員増 2. 多機能化 3. 新規開設 4. 現状維持 5. 定員減 6. 廃止 7. その他	
1 居宅介護			平成 年 月頃
2 重度訪問介護			平成 年 月頃
3 同行援護			平成 年 月頃
4 行動援護			平成 年 月頃
5 生活介護			平成 年 月頃
6 自立訓練（機能訓練）			平成 年 月頃
7 自立訓練（生活訓練）			平成 年 月頃
8 宿泊型自立訓練			平成 年 月頃
9 就労移行支援			平成 年 月頃
10 就労継続支援A型			平成 年 月頃
11 就労継続支援B型			平成 年 月頃
12 療養介護			平成 年 月頃
13 短期入所			平成 年 月頃
14 共同生活援助			平成 年 月頃
15 施設入所支援			平成 年 月頃
16 計画相談支援			平成 年 月頃
17 地域移行支援			平成 年 月頃
18 地域定着支援			平成 年 月頃
19 児童発達支援			平成 年 月頃
20 放課後等デイサービス			平成 年 月頃
21 保育所等訪問支援			平成 年 月頃
22 医療型児童発達支援			平成 年 月頃
23 障害児相談支援			平成 年 月頃
24 外出介護サービス			平成 年 月頃
25 日中一時支援事業			平成 年 月頃

※対応策「2. 多機能化」は、新たに加える予定の「サービスの種類」の「対応策」欄に記入してください。

※対応策「7. その他」を選択した場合、その具体的内容をお答えください。

## アンケート調査票

- (3) 多くのサービスでは、あまり定員の増加が進んでいないのが現状です。それらの定員増員や新規参入が進まない理由は何ですか。「回答」欄に○を記入してください。（当てはまるもの全てに○）

	理由	回答
1	現状の規模を保つことができればよく、事業を拡大する意向がない	
2	現状で利用者が確保できていないので、定員増や新規参入は難しい	
3	事業の提供場所（土地や建物）の確保が困難である	
4	職員の確保が困難である	
5	報酬単価が低く、採算性に不安がある	
6	少子化が進んでいる中、障がい児の事業を拡大することは難しい	
7	その他	

※「その他」を選択した場合、その具体的な理由をお答えください。

--

- (4) 平成30年4月に施行が予定されている新たなサービスについて、貴事業所では実施する意向がありますか。「回答」欄に○を記入してください。（1つに○）

① 自立生活支援

	状況	回答
1	検討中である	
2	実施予定である	
3	実施しない	
4	わからない	

② 就労定着支援

	状況	回答
1	検討中である	
2	実施予定である	
3	実施しない	
4	わからない	

③ 居宅訪問型児童発達支援

	状況	回答
1	検討中である	
2	実施予定である	
3	実施しない	
4	わからない	

## アンケート調査票

- (5) 貴事業所では、地域生活支援拠点（相談、体験の機会・場、緊急時の受入れ等を集約した施設）を整備する予定はありますか「回答」欄に○を記入してください。（1つに○）

	状況	回答	整備予定時期
1	検討中である		/
2	整備予定である		平成 年 月 頃
3	予定はない		/
4	わからない		/

### 障害者支援施設のかたにおたずねします。

#### 問4 地域生活への移行について

- (1) 青森市の支給決定者のうち、退所されたかたの人数について、年度ごとに記入してください。（死亡を除く）

	移行先	平成26年度	平成27年度	平成28年度
1	自宅			
2	グループホームなど			
3	アパートなど			
4	その他			

※「その他」を選択した場合は、その移行先を記入してください。

- (2) 青森市の支給決定者のうち、今後、退所が見込まれるかたの人数を記入してください。（死亡を除く）

	移行先	平成29年度	平成30～32年度 (年度平均)
1	自宅		
2	グループホームなど		
3	アパートなど		
4	その他		

※「その他」を選択した場合は、その移行先をお答えください。



## アンケート調査票

- (3) 地域移行に向けて、利用者の意識を高めるための動機づけについて取り組んでいることがありますか。「回答」欄に○を記入してください。（当てはまるもの全てに○）

	取組内容	回答
1	個別相談を行っている	
2	定期的な外出を行っている	
3	特に取り組んでいることはない	
4	その他	

※「その他」を選択した場合、その具体的な内容をお答えください。

- (4) 地域移行への取り組みを進める際、貴事業所では、利用者の家族の理解を得るために、家族に対してどのような働きかけを行っていますか。「回答」欄に○を記入してください。（当てはまるもの全てに○）

	働きかけ	回答
1	家族の会、保護者の会等を開催している	
2	地域移行に関する情報提供をしている	
3	施設を退所した利用者家族に、体験談を保護者会等で話してもらっている	
4	特に家族への働きかけを行っていない	
5	その他	

※「その他」を選択した場合、その具体的な内容をお答えください。

- (5) 地域移行に向けて、必要な条件は何だと思えますか。「回答」欄に○を記入してください。（当てはまるもの全てに○）

	必要条件	回答
1	グループホームや社会復帰施設等、地域で生活できる場の整備	
2	日中活動の場の整備	
3	地域生活の訓練ができる場の整備（外泊ができる場の提供）	
4	金銭管理の支援	
5	相談できる体制の整備（夜間及び緊急を含む）	
6	相談できる体制の整備（夜間及び緊急を除く）	
7	地域の理解を進めるための啓発活動	
8	その他	

※「その他」を選択した場合、その具体的な内容をお答えください。

アンケート調査票

就労移行、就労継続(A、B)、生活介護及び自立訓練(機能訓練、生活訓練)の事業所のかたにおたずねします。

問5 貴事業所からの一般就労への移行について

- (1) 青森市の支給決定者のうち、一般就労されたかたの人数について、年度ごとに記入してください。

	サービスの種類	平成26年度	平成27年度	平成28年度
1	就労移行支援			
2	就労継続支援A型			
3	就労継続支援B型			
4	生活介護			
5	自立訓練(機能訓練)			
6	自立訓練(生活訓練)			

- (2) 青森市の支給決定者のうち、今後、一般就労が見込まれるかたの人数について記入してください。

	サービスの種類	平成29年度	平成30～32年度 (年度平均)
1	就労移行支援		
2	就労継続支援A型		
3	就労継続支援B型		
4	生活介護		
5	自立訓練(機能訓練)		
6	自立訓練(生活訓練)		

- (3) 一般就労に向けて、利用者の意識を高めるための動機づけについて取り組んでいることがありますか。「回答」欄に○を記入してください。(当てはまるもの全てに○)

	取組内容	回答
1	個別相談を行っている	
2	ジョブコーチの制度等を利用し、実習を行っている	
3	就労先への職場訪問を行っている	
4	職場実習を行っている	
5	実際に就職したかたへのフォローアップをしている	
6	特に取り組んでいることはない	
7	その他	

※「その他」を選択した場合、その具体的な内容をお答えください。

--

アンケート調査票

- (4) 一般就労への取り組みを進める際、貴事業所では、利用者の家族の理解を得るために、家族に対してどのような働きかけを行っていますか。「回答」欄に○を記入してください。（当てはまるもの全てに○）

	働きかけ	回答
1	家族の会、保護者の会等を開催している	
2	一般就労に関する情報提供をしている	
3	一般就労した利用者家族に、体験談を保護者会等で話してもらっている	
4	特に家族への働きかけを行っていない	
5	その他	

※「その他」を選択した場合、その具体的な内容をお答えください。

--

障害児通所支援及び障害児相談支援事業所のかたにおたずねします。

問6 貴事業所の重症心身障がい児（重度の肢体不自由と重度の知的障がい  
が重複した障がい児）の受け入れについて

- (1) 青森市の支給決定者のうち、重症心身障がい児の受入人数について、年度ごとに記入してください。

	サービスの種類	平成26年度	平成27年度	平成28年度
1	児童発達支援			
2	放課後等デイサービス			
3	保育所等訪問支援			
4	医療型児童発達支援			
5	障害児相談支援			

- (2) 青森市の支給決定者のうち、今後、重症心身障がい児の受入が見込まれる人数について記入してください。

	サービスの種類	平成29年度	平成30～32年度 (年度平均)
1	児童発達支援		
2	放課後等デイサービス		
3	保育所等訪問支援		
4	医療型児童発達支援		
5	障害児相談支援		

アンケート調査票

問7 貴事業所の医療的ケア（痰吸引や経管栄養など）児の受け入れについて

- (1) 青森市の支給決定者のうち、医療的ケア児の受入人数について、年度ごとに記入してください。

	サービスの種類	平成26年度	平成27年度	平成28年度
1	児童発達支援			
2	放課後等デイサービス			
3	保育所等訪問支援			
4	医療型児童発達支援			
5	障害児相談支援			

- (2) 青森市の支給決定者のうち、今後、医療的ケア児の受入が見込まれる人数について記入してください。

	サービスの種類	平成29年度	平成30～32年度 (年度平均)
1	児童発達支援		
2	放課後等デイサービス		
3	保育所等訪問支援		
4	医療型児童発達支援		
5	障害児相談支援		

その他

問8 障害福祉サービスや行政の取組などについて、何かご意見等がありましたら、自由にご記入ください。

※お答えいただいた意見等に個別にお答えするものではありませんので、ご了承ください。

ご協力ありがとうございました。